


はまでら4つのや図書館

2024.11月の新着本より




おいもだいさくせん
しのだこうへい



食欲の秋におすすめ、芋ほりから始まるねずみたちの大冒険！ピクニックに出かけた町のねずみと森のねずみが掘り出した大きなおいも。どうやって運ぶ？ どうやって分ける？ 線路で見つけたねずみたちは、おいもに車輪を付けました。おいも列車は、ふもとめがけてスピードアップ！スピーディーな展開と効果的な擬音、絵本のしかけで、テンポのよい読み聞かせが楽しめます。

ねこさんかぞくのミュージアム
ルーシー・ブราวリング/リ・ウエリ/石津ちひろ




ねこさんかぞくといっしょに、ミュージアムでたのしい一日をすごそう！

週末をねこさんかぞくとすごす、ばあばとじいじは、こねこたちをつれてミュージアムへとむかいます。ゆうめいな絵をながめたり、月からもちかえった石にかんどうしたり、きょうりゅうたちをかんさつしたりー。

ちりばめられたフラップをあける楽しさと、世界中のめずらしいものであえるミュージアムのわくわくがつまっています。


パインさんのごちやませかんばん
レオナド・ケスラ/小宮由




かんばん屋のパインさんが町中のかんばんをつくることになりました。後日、かんばんを取り付けようとしますが、メガネが見あたりません…。よく見えないまま、かんばんを取り付けたため、町中が大変なさわぎに!! うっかりモノのパインさんがまきおこすまいそどうにハラハラ・ドキドキする児童文学

迷路を解いたら怖い話 藤白圭/浮雲宇一

大ヒット作「意味が分かった怖い話」の藤白圭がおくる、まったく新しいショートホラー・エンターテインメント作品。10文字×10行で構成された100文字のショートショートは、一読すると、少し不思議な物語。だがこの正方形の文字枠に、迷路の枠組みをインストールすると、どうだろう。スタートからゴールまで迷路をたどり、その道筋に浮かび上がる隠されたメッセージを読み解くと、様相は一変。背筋の凍る世にもおそろしい恐怖の世界の扉が開く……。全34話収録。




くうちゃん いってらっしゃい
まえがわかえで



片足が義足のくうちゃんと、きょうだいのぼうちゃん、一日の始まりです。朝起きて、顔をあらって歯みがきをして、ぼうちゃんが靴下をはけば、くうちゃんは義足をはきます。ご飯のあとは一緒にお片付け。そうして元気よく「いってきます!」。

ふだんの生活に溶け込んだ、義足の女の子のお話。かわいらしいキャラクターとミニマルな絵は、幼い目にも親しみやすく、読み聞かせに最適。子どもたちのみずみずしい心に、多様性とダイバーシティの感性を育む、新しいタイプの絵本です。

どんどんめぐり
やぎたみこ




どんどんめぐって、わっしょい! たのしい!

かいせんどんに、やきにくどん、ひんやりおいしいほっきょくフラップ! だるまにこけし、ひとつめこぞう・・・あれあれ・・・!

上と下を別々にめくると、どんどんおかしなものができてくる!

さいごはぴーひゃら、たのしいお祭り!! 絵とことばの組みあわせ、242種をたのしむ絵本。

アカンやんヤカンまん いいわけ茶の巻
村上しいこ/山本孝



「だいじなハガキやから、ポストに入れてきてや」そうおかあちゃんにたのまれたのに、途中でハガキをなくしてしまった。うわあ、おかあちゃんにおこられる…。困っていたぼくの前にあらわれたのは、ヤカンまん! ヤカンまんがコップにそそいでくれた「いいわけ茶」を飲むと、次々といいわけが思いつく…。

読みもの『アカンやん、ヤカンまん』で好評だったキャラクター「ヤカンまん」が絵本に登場。主人公の気持ちをそのまま形にしたようなダークヒーローヤカンまん。わたしたちがついついしてしまう言い訳をテーマに、主人公が言い訳をしないほうがいいのかと考えるまでをユーモラスに描きます。迫力ある絵も楽しい絵本。

禪 シンプル生活のすすめ
一日ひとつ、すぐにできる“心の洗い方”
枳野俊明

ゆっくりお茶を飲む。脱いだ靴をそろえる。持ち物を少なくする。庭園デザイナーとしても活躍する禅僧が教える「人生を快適化するヒント」

シンプルに考えると、心がすっとラクになる。シンプルに行動すると、毎日がもっとうまくいく。そのコツを、「禪」がたくさん与えてくれます。——著者

世界40カ国で翻訳——世界で一番売れている「禪の本」

暗幕のゲルニカ 原田マハ

ニューヨーク、国連本部。イラク攻撃を宣言する米国防務長官の背後から、「ゲルニカ」のタペストリーが消えた。MoMAのキュレーター八神瑤子はピカソの名画を巡る陰謀に巻き込まれていく。故国スペイン内戦下に創造した衝撃作に、世紀の画家は何を託したか。ピカソの恋人で写真家のドラ・マールが生きた過去と、瑤子が生きる現代との交錯の中で辿り着く一つの真実。怒濤のアートサスペンス!

お目出たき人 武者小路実篤

自分は女に、餓えている。この餓えを自分は、ある美しい娘が十二分に癒してくれるものと、信じて疑わない。実はいまだに口をきいたことすらなく、この一年近くは姿を目にしていない、いや、だからこそますます理想の女に近づいてゆく、あの娘が…。

あまりに熱烈で一方的な片恋。その当然すぎる破局までを、豊かな「失恋能力」の持ち主・武者小路実篤が、底ぬけの率直さで描く。

※版元ドットコム、Amazonより引用しています

京都 ものがたりの道
彬子女王

「京都」という街は、「道」から成る。日本美術研究者として活動する三笠宮家の彬子女王殿下が、京都の通り界隈にまつわる逸話から、神社仏閣の歴史、街歩きでの目のつけどころや楽しみどころ、京都人の気質までを生活者の視点から紹介する。

中学生からの絵本のトリセツ
川口かおる

絵本は「小さい子どもたちの読み物」「情緒を豊かにしたり、知識をつけたりするもの」と思っている人も多いのでは……。本書ではそんなイメージを覆す絵本の楽しみ方や味わい方を、「アート」「推し」「10代の悩み」など様々な切り口から紹介します。そうして出会う古今東西の作品を、巻末にリスト化して掲載。

民王 シベリアの陰謀 池井戸潤

「新種のウイルスだそうです」第二次内閣を発足させた総理大臣・武藤泰山のもとに驚愕の報が飛び込んだ。人を凶暴化させる謎のウイルスに、内閣最大の売りであるマドンナこと高西麗子環境大臣が感染したというのだ。しかも感染源はシベリアからとの情報が。急速な感染拡大、陰謀論者の台頭で大混乱に陥った日本を救うべく、泰山はバカ息子の翔、秘書の貝原とともに見えない敵に立ち向かう! 抱腹絶倒の政治エンターテインメント、待望の続編。

蓮花の契り 出世花 高田郁

下落合で弔いを専門とする墓寺、青泉寺。お縁は「三味聖」としてその湯灌場に立ち、死者の無念や心残りを取り除くように、優しい手で亡骸を洗い清める。そんな三味聖の湯灌を望む者は多く、夢中で働くうちに、お縁は二十二歳になっていた。だが、文化三年から翌年にかけて、江戸の街は大きな不幸に見舞われ、それに伴い、お縁にまつわるひとつと、そしてお縁自身の運命の歯車が狂い始める。実母お香との真の和解はあるのか、そして正念との関係に新たな展開はあるのか。お縁にとっての真の幸せとは何か。生きることの意味を問う物語、堂々の完結。